

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 10 月 22 日 (2020.10.22)

【公開番号】特開 2018-49269 (P2018-49269A)

【公開日】平成 30 年 3 月 29 日 (2018.3.29)

【年通号数】公開・登録公報 2018-012

【出願番号】特願 2017-175637 (P2017-175637)

【国際特許分類】

G 0 9 G	3/20	(2006.01)
G 0 9 G	5/00	(2006.01)
G 0 9 G	5/36	(2006.01)
G 0 9 G	5/38	(2006.01)
G 0 9 G	3/36	(2006.01)
G 0 9 G	3/3208	(2016.01)
G 0 9 F	9/00	(2006.01)
G 0 9 F	9/30	(2006.01)
G 0 9 F	9/37	(2006.01)
G 0 9 F	9/46	(2006.01)
G 0 9 F	9/33	(2006.01)
G 0 2 B	30/00	(2020.01)

【 F I 】

G 0 9 G	3/20	6 6 0 X
G 0 9 G	3/20	6 8 0 H
G 0 9 G	3/20	6 6 0 E
G 0 9 G	5/00	5 1 0 V
G 0 9 G	5/36	5 1 0 V
G 0 9 G	5/38	Z
G 0 9 G	5/36	5 2 0 B
G 0 9 G	3/36	
G 0 9 G	3/3208	
G 0 9 F	9/00	3 6 1
G 0 9 F	9/00	3 6 6 A
G 0 9 F	9/30	3 3 8
G 0 9 F	9/30	3 6 5
G 0 9 F	9/37	
G 0 9 F	9/46	Z
G 0 9 F	9/33	
G 0 2 B	27/22	

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 9 月 7 日 (2020.9.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の画像と、第 2 の画像と、第 3 の画像と、第 4 の画像を表示することのできる表示

パネルを有し、

前記第 1 の画像は前記第 3 の画像と重なる領域を有し、

前記第 2 の画像は前記第 4 の画像と重なる領域を有し、

前記第 1 の画像および前記第 3 の画像を左右の一方の目で視認し、前記第 2 の画像および前記第 4 の画像を左右の他方の目で視認することにより、前記第 1 の画像乃至前記第 4 の画像からなる画像を立体視することができる表示システム。

【請求項 2】

第 1 の画素と、第 2 の画素と、遮蔽層と、を有し、

第 1 の画像と、第 2 の画像と、第 3 の画像と、第 4 の画像を表示することのできる表示パネルを有し、

前記第 1 の画素と、前記第 2 の画素は隣接して設けられ、

前記第 1 の画素は第 1 の表示素子および第 3 の表示素子を有し、

前記第 2 の画素は第 2 の表示素子および第 4 の表示素子を有し、

前記第 1 の表示素子は前記第 1 の画像の一部を表示することができる機能を有し、

前記第 2 の表示素子は前記第 2 の画像の一部を表示することができる機能を有し、

前記第 3 の表示素子は前記第 3 の画像の一部を表示することができる機能を有し、

前記第 4 の表示素子は前記第 4 の画像の一部を表示することができる機能を有し、

前記遮蔽層は、前記第 1 の画素および前記第 2 の画素と離間して設けられ、

第 1 の角度から見たとき、前記遮蔽層と前記第 1 の画素は重なる領域を有し、

第 2 の角度から見たとき、前記遮蔽層と前記第 2 の画素は重なる領域を有し、

前記第 1 の画像は前記第 3 の画像と重なる領域を有し、

前記第 2 の画像は前記第 4 の画像と重なる領域を有し、

前記第 1 の画素を左右の一方の目で視認し、前記第 2 の画素を左右の他方の目で視認することにより、前記第 1 の画像乃至前記第 4 の画像からなる画像を立体視することができる表示システム。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 において、

前記第 1 の画像乃至前記第 4 の画像は相似形であり、前記第 1 の画像は前記第 3 の画像とずれを伴って重なる領域を有し、前記第 2 の画像は前記第 4 の画像とずれを伴って重なる領域を有する表示システム。

【請求項 4】

請求項 2 または 3 において、

前記第 1 の画像が表示される領域において、前記第 3 の画像が重ならない領域では、前記第 3 の表示素子を黒表示とし、前記第 3 の画像が表示される領域において、前記第 1 の画像が重ならない領域では、前記第 1 の表示素子を黒表示とし、前記第 2 の画像が表示される領域において、前記第 4 の画像が重ならない領域では、前記第 4 の表示素子を黒表示とし、前記第 4 の画像が表示される領域において、前記第 2 の画像が重ならない領域では、前記第 2 の表示素子を黒表示とする表示システム。

【請求項 5】

請求項 2 乃至 4 のいずれか一項において、

前記第 1 の表示素子および前記第 2 の表示素子は、可視光を反射する機能を有する表示システム。

【請求項 6】

請求項 2 乃至 5 のいずれか一項において、

前記第 3 の表示素子および前記第 4 の表示素子は、可視光を発する機能を有する表示システム。

【請求項 7】

請求項 2 乃至 6 のいずれか一項において、

前記第 1 の表示素子乃至前記第 4 の表示素子は、チャンネルが形成される半導体層に金属酸化物を含むトランジスタとそれぞれ電氣的に接続されている表示システム。

【請求項 8】

請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載の表示システムを有し、
表示部と重なる位置にタッチセンサを備えた電子機器。